

年 組 名前：

丹波山村でネットスーパー



サミット実証実験

東京圏でスーパー・マーケットを運営するサミット（東京は丹波山村でインターネットで注文を受けた商品を配達）ネットスーパーの実証実験を始めた。村内はスーパー・コンビニがないことから住民の買い物の機会の確保につなげる狙いがある。同社と村が約20年にわたり、森林保全などで交流があったことから実現した。

（武田寅明）

住民の買い物機会確保へ

実証実験で村内に商品を配達する軽トラック
二丹波山村役場



赤池 悠、森 前平
高橋 咲良（富士北麓）
武田 寅明（大月上野原）
森 航平（都留）

そろえという。
実験ではサミットのホームページから注文を受付け
られ、武蔵野町店（東京都
武藏野市）から軽トラック
で丹波山村まで配達する。
来年3月末まで毎週水曜日
に配達を続け、利用状況や
ニーズを調査し、対象の拡
大や便数の増加などを検討
する。

木下喜久村長は「より連

携を深め、村民の生活の質

を高めていきたい」、服部

哲也社長は「20年の付き合

いの中、よろしい協力関

係になつていけばよい」と

話した。

5日には役場で、村と
同社が地方創生などをテ
ーマに連携を深める協定
の締結式を行った。従来
から協力してきた森林保全
や農業の分野で協力を継
続しながら、ネットスーパーの
実証実験など一住み続ける
ことができる村づくりにつ
いて協力していくこと
を約1万点を注文できる実
験をスタートした。

外への買い出しにハードル
も緩和している。実証実
験では、村内の若年層や移
住者ら12世帯の注文を受け
付ける。食料や日用品など
約1万点を注文できる実
験をスタートした。

弱者」がいるとして実証実

（2025年11月27日付 山梨日日新聞16面）

問1 「ネットスーパー」について説明してください。

問2 丹波山村がネットスーパーの実証実験を始めた理由を答えてください。

問3 丹波山村とスーパー・マーケットを運営する会社は、互いにどのような交流をしていますか。